

優良賞

初めての海

曹 現 城
CAO XIAN CHENG

中国・河北省から来日し半年が過ぎた頃、いつの間にか勉強する気も起らず、何もやる気が出ず、ただ、ぼんやりと過ごようになっていた。

そんな様子を気にかけてくれた1期生の先輩が「俺たちと一緒に海へ行って魚釣りでもしようよ」と誘ってくれた。僕は、「魚釣りをやったことが無い。釣れなければ面白くないだろう」と返事した。すると先輩は「とにかく行こうよ。俺だって今のお前みたいにやる気の出ない時もあったけど、そんな時は、気分転換が大切なんだ」と言った。「海の無いの所で育った僕に海の魚が釣れるはずない。」心の中でつぶやいた。ただ、気分転換と言う言葉につられて先輩の後について行った。

僕の住んでいる愛知県は自動車産業で有名な地域だ。海辺にはいろいろな国から来ている人達がおおぜいいた。初めて海を見て少し気分が楽になった。いざ魚釣りに挑戦した。でも、案の定、魚はなかなかかかって来ない。時間だけ過ぎた。やる気を失い、釣り竿を持ったまま、海辺にボンヤリしていたら、見知らぬブラジル人が、「そんなじゃ無理だ。釣れないぞ！」と声をかけてくれた。僕は、「今日初めて海に来て魚釣をしてるもので、何もわかんないもので」と言い訳した。

それを聞いたブラジル人は、自分の釣り針と餌を持って来て、僕の釣り竿に繋いで「こうや

るんだよ」と言いながら、餌のついた釣り針を海面に投げた。

10分ほど過ぎた頃、浮きがグラグラッと激しく揺れた。「えっ、魚がかかった！」急いで釣り糸を巻き上げた。ついに僕に魚が釣れた。

簡単な日本語しか出来ないけど、知っている限りの単語を思い出して、あの親切なブラジルに御礼を言った。釣れた魚は、たった一匹だったけど、収穫の気分は最高だった。

お互い下手な日本語だけど、日本人以外の外国人と日本語でコミュニケーションが出来たことが、心に残った。魚釣りの楽しみも覚えることが出来た。その日の夕食は、もちろん釣れた魚を料理して食べた。最高の気分転換になって、またメキメキとやる気が沸いて来た。僕にとって忘れられない一日になった。初めて海に来た日。僕を誘ってくれた先輩に感謝している。

| | |
|-------|------------|
| 区 分 | 技能実習生 |
| 国 籍 | 中国 |
| 職 種 | 金属プレス加工 |
| 受入れ企業 | アイシン辰栄株式会社 |
| 受入れ団体 | 東西商工協同組合 |